

## 環境理念・環境方針

企業活動や社員行動を通じて  
環境理念の実現を目指しています。



### ◆ 環境理念

日本光電は、すべての人々が豊かな生活環境を享受できるように、あらゆる企業活動や社員行動を通して、かけがえのない地球環境の保全と質的向上に努める。

制定：2015年9月1日

### ◆ 環境方針

日本光電は、経営理念、環境理念に基づき、環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境パフォーマンスを向上させる。

#### 1. 環境配慮型製品の提供

医用電子機器の開発・生産・販売・保守および支援業務において、地球環境に配慮した製品・サービスを提供する。

製品ライフサイクル全体を通じて、省エネルギー、省資源、有害物質の不使用を実現することで、温室効果ガス排出量の削減、有限な資源の持続的な利用に貢献する。

#### 2. 事業活動における省エネルギーの推進、廃棄物の削減

全ての事業活動およびサプライチェーンと協働し、低炭素・高効率技術の導入、改善活動を継続的に行うことで、省エネルギーの推進、3R\*推進による廃棄物の削減、中長期的な温室効果ガス排出量の削減、環境汚染の予防に努める。

#### 3. 環境関連法規制・協定の遵守

グローバル企業として、全ての事業活動において、国内外の環境に関する法規制・条例ならびに同意した協定を遵守し、気候変動への対応、水資源保護、生物多様性の保全など、利害関係者からの期待に応え、責任を果たす。

#### 4. 環境教育の推進

環境問題に関し、見識を深める適切な教育や啓発活動を行うとともに、個々の生産性向上が環境改善活動に結びつけられるよう、教育を推進する。

制定：2017年4月1日

\* 3R : Reduce (リデュース: 減らす)、Reuse (リユース: 繰り返し使う)、Recycle (リサイクル: 再資源化) のこと。

### ◆ 環境目標

2050年度 環境目標	1. ライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量を2013年度比80%削減することを目指し、環境配慮型製品の提供、サプライチェーンとの協働を進める。
2030年度 環境目標	1. ライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量を2013年度比26%削減することを目指し、環境配慮型製品の提供、サプライチェーンとの協働を進める。
2020年度 環境目標	1. ライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量を2013年度比12%削減することを目指し、環境配慮型製品の提供、サプライチェーンとの協働を進める。

制定：2017年4月1日

### ◆ 認証取得および署名

#### ● ISO14001

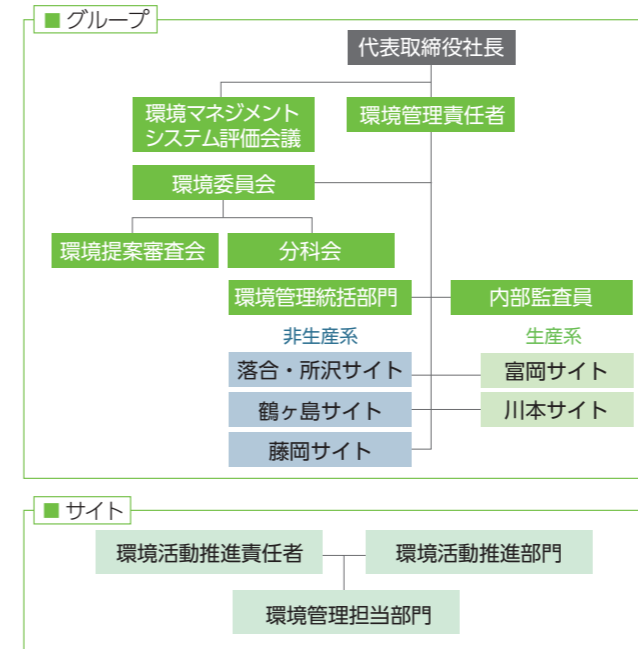
富岡工場では2001年10月にISO14001:1996 の認証を取得し、2005年10月にISO14001:2004 の移行審査を受けました。2007年1月には、本社・工場部門の統合・一括認証登録を行い、2010年、2013年、2016年1月には、更新審査を完了しています。2016年には所沢事業所移転に伴い、拡大審査を受審、登録を完了しています。現在、本社・開発部門の落合・所沢サイト、ME用品の販売・配送を行う鶴ヶ島サイト、ME用品の開発・医用電子機器の安全性・信頼性試験を行う川本サイト、修理・保守を行う藤岡サイト、製造・配送を行う富岡サイトで活動を行っています。



#### ● 国連グローバル・コンパクト

2015年7月に署名した国連グローバル・コンパクトの原則に基づき、環境問題の予防的アプローチ、環境に対する責任のイニシアチブ、環境にやさしい技術の開発と普及を環境目標に取り込み、活動を推進しています。

### ◆ EMS 推進体制



### ◆ グリーン調達について

日本光電は、日本光電グループの環境理念に基づき、環境に配慮した商品を市場に提供する一環として、環境負荷の小さい製品・部品・材料等の調達（以下、グリーン調達）を推進しています。グリーン調達の推進にあたっては、以下の方針で臨んでいます。

- 品質・価格・納期・サービス等に加え、環境保全活動に意欲的な取り組みを実践しているお取引先様からの購入を優先します。
- 調達品の選定にあたっては、有害物質を含まない物を優先します。

### ■ 環境マネジメントプログラムに基づく目的・目標および実績

環境目的	2016年度の環境目標	活動実績
1. 事業活動の中での環境負荷軽減の推進と汚染の予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務改善を行い、業務効率を上げる。</li> <li>環境配慮型製品の開発を推進し、全ての新規開発製品において従来製品より環境負荷を平均5%低減する。</li> <li>出荷後一ヶ月以内の初期不良率を2015年度比3%低減する。</li> <li>預かり修理品の再修理率を0.20%以下とする。</li> </ul>	達成率：○ 各サイトにおいておおむね順調な活動が実施され、環境負荷軽減が推進できました。
2. 低炭素社会実現に向けたエネルギーの継続的低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>2016年度予測値からエネルギー原単位にて1%改善する。</li> </ul>	達成率：◎ エネルギー原単位、使用量ともに目標を達成しました。
3. 循環型社会形成への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>リデュース、リユース、リサイクルを推進し、埋め立て・単純焼却廃棄物量は原単位にて2015年度実績を維持する。</li> </ul>	達成率：△ 事業所移転等により廃棄物量が増加しました。

達成率 100%◎、80%以上○、80%未満△

### ■ 環境に関する社内啓発教育プログラム

導入教育	入社時、全社員を対象に実施しています。環境問題一般と、規制・法令遵守、ISO14001の仕組みと日本光電の取り組み、環境理念、環境方針、目標の理解、具体事例、全員参加の必要性について認識と理解を進めています。
隔年教育	隔年で全社員を対象に実施しています。変化した周囲の状況を含め、環境方針、環境目標と各部門の活動の関連について認識を深めます。
啓発活動	2016年度より「環境の日」を制定し、全社員に向けて環境活動の必要性を周知します。

### ・お取引先様へのお願い事項

日本光電グループは、グリーン調達を推進するために、お取引先様に「お取引先様での環境保全の推進」「環境負荷の小さい製品・部品・材料等の供給」「RoHS指令規制物質不使用証明書の提出」「各種調査へのご協力」をお願いしています。

### ・お取引先様での環境保全の推進

積極的な環境保全の取り組み「環境方針策定・システム整備・教育実施」等をお願いしています。

### ・環境負荷の小さい製品・部品・材料等の供給

納入品については、製品含有化学物質の管理として、以下の徹底をお願いしています。

- 製品含有化学物質管理体制の構築。
- 有害物質の削減、環境負荷の小さい製品・部品・材料等の調達（グリーン調達）の実施。

### ・化学物質含有調査について

納入品自体の化学物質に関する評価として、化学物質含有に関する調査への回答をお願いしています。

RoHS指令適合品とご回答いただいた部材について適合品証明書を提出していただいています。

## 環境配慮型製品

業務を通じた社会貢献として、環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。2016年度は14製品(品目)の環境配慮型製品を発売しました。



### 心電計 ECG-2400シリーズ

従来品の機能を継承し、省スペース・軽量化を実現しました。製品の梱包材を見直し、廃棄物削減にも寄与します。プリント基板の鉛フリー化を行い、RoHS指令に対応しました。



### 救急脳波測定用 EEGヘッドセット AE-120A

無線 (Bluetooth) 通信を採用し、脳波電極装着の手間や煩雑さを解消し、救急・集中治療における簡単かつスピーディな脳波測定を実現しました。鉛フリーはんだを使用し、RoHS指令に対応しました。



### 全自動血球計数器 MEK-9100

当社独自の血球細胞計測・白血球分類技術により、測定精度の向上と迅速な情報提供を実現。最大90検体/時間(オート測定時)の高速処理やSmart ColoRac Matchシステムなどの「使いやすさ」を追求し、検査効率の向上を目指しました。機能の向上を図りながら、製品重量の増加を抑えました。



### バイタルサイン テレメータ GZ-140P

ディスプレイを大型化するとともに、測定パラメータにiNIBPを追加、不整脈解析アルゴリズム (eC1) を搭載し、生体情報モニタとしての機能を充実しました。従来品より小型化を実現しているほか、鉛フリーはんだを使用し、RoHS指令に対応しました。



### 呼気炭酸ガスモニタ OLG-3800

より安全な呼吸管理のために、挿管時から非挿管時まで対応のCO<sub>2</sub>モニタです。従来品に比べ、表示画面の大型化、生体情報モニタネットワーク接続等の機能向上を行いました。部品点数は増加しましたが、総重量・体積の増加を最小限に抑えました。鉛フリーはんだを使用し、RoHS指令に対応しました。



### パルスオキシメータ OLV-4000シリーズ オキシパルR

ネットワークに対応したSpO<sub>2</sub>モニタです。従来品に搭載しているアルゴリズム等の基本機能に加え、脈波からアーチファクトを除去するフィルタリング機能を強化しました。また、波形表示や保存、レビューなどモニタとしての機能を充実させました。生体情報モニタネットワーク接続により、他の生体情報モニタとの通信も可能です。鉛フリーはんだを使用し、RoHS指令に対応しました。



### 神経機能検査装置 MEE-2000 ニューロマスター G1

より安全で確実な手術をサポートする、術中神経機能モニタリング専用機です。高電圧刺激装置とスピーカユニット内臓、ディスプレイの大型化等の機能向上を図り、術中神経モニタリングの安全性・確実性を向上しました。同時に鉛フリー化、梱包材質量の軽減による廃棄物削減を実現しました。



### CPRアシスト CPR-1100

「質の高い胸骨圧迫」を目指して、胸骨圧迫の深さ・リズム・中断を測定し、LEDの色と音声ガイダンスで救助者にお知らせします。装置内部に胸骨圧迫の波形を記憶・出力できるため、事後検証にも役立ちます。鉛フリーはんだを使用し、RoHS指令に対応しました。



### トレーニングユニット TRN-3100

自動体外式除細動器 AED-3100と同寸法のトレーニングユニットです。AED本体と同じ形・操作方法・音声で、より実践に近いトレーニングが可能です。新たにデモモード等の機能を追加しましたが、従来品よりも小型・軽量化を実現しました。

